

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上場会社名 日本システムウエア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9739 URL <http://www.nsw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 青木 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務 (氏名) 桑原 公生 (TEL) 03-3770-1111
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	12,474	6.5	466	3.5	477	6.1	249	3.8
24年3月期第2四半期	11,713	0.6	450	83.0	450	86.8	240	△0.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 249百万円(5.0%) 24年3月期第2四半期 237百万円(3.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	16.78	—
24年3月期第2四半期	16.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,658	11,867	60.3
24年3月期	19,576	11,729	59.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,847百万円 24年3月期 11,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	2.1	1,000	△1.3	1,000	△1.8	560	153.3	37.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参考ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	14,900,000株	24年3月期	14,900,000株
25年3月期2Q	192株	24年3月期	192株
25年3月期2Q	14,899,808株	24年3月期2Q	14,899,808株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値が異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想に関する注記事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参考ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の減速の影響を受けて依然として厳しい状況が続きましたが、復興需要などを背景に緩やかに回復の動きが見られました。

情報サービス産業界におきましては、顧客企業のIT投資に対する抑制傾向が続きました。一方、クラウドサービスの利用拡大、スマートフォンの普及などが進み、それらのサービス拡充が加速しました。

このような状況下、当社グループは、「開発集団からサービス提供集団へ」「高収益企業グループへ」「新たな価値を創出する企業グループへ」をビジョンに掲げた中期経営計画の最終年度を迎え、利益確保および新たな収益源の確立に向けた施策にグループ一丸となって取り組んでおります。

当第2四半期においては、営業体制を強化し、既存顧客の深耕と新規顧客の開拓により受注確保に努めるとともに、プロジェクトマネジメント強化に引き続き注力し生産性の向上を図りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は127億70百万円（前年同期比4.1%増）、売上高は124億74百万円（同6.5%増）、営業利益は4億66百万円（同3.5%増）、経常利益は4億77百万円（同6.1%増）、四半期純利益は2億49百万円（同3.8%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメント別概況は、次のとおりであります。

<ITソリューション>

ソリューション事業においては、金融・保険業向けの需要が損保系企業のシステム統合案件などにより堅調に推移し、製造業向けも顧客のIT投資が回復傾向に向かいました。一方で、卸売・小売業向けは厳しい状況が続きました。また、運用系事業においては顧客の内製化傾向が続いております。このような状況下、プロジェクトマネジメントの強化など生産性向上に努めた結果、受注高は80億26百万円（前年同期比2.7%増）、売上高は78億91百万円（同4.5%増）、営業利益は2億28百万円（同6.0%減）となりました。

<プロダクトソリューション>

組込みソフトウェア開発事業においては、通信インフラ向けの開発需要が好調を維持したほか、モバイル、カーエレクトロニクス向けではスマートフォンやタブレット対応需要により、それらに関連する開発が堅調に推移しました。一方、デバイス開発事業においては、半導体市場の低迷の影響を受けましたが顧客開拓に注力し案件確保に努めました。利益面においては、コストダウン要請や案件の小型化など、厳しい状況が続きましたが、生産性向上に努めた結果、受注高は47億43百万円（前年同期比6.6%増）、売上高は45億83百万円（同10.2%増）、営業利益は2億38百万円（同14.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、196億58百万円となり、前連結会計年度末比82百万円の増加となりました。主な要因としては、現金及び預金の増加(3億41百万円)、仕掛品の増加(3億3百万円)、有形固定資産の増加(1億82百万円)があったものの、受取手形及び売掛金の減少(7億83百万円)などがあったことによるものです。

総負債は、77億91百万円となり、前連結会計年度末比55百万円の減少となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得等に伴う未払金の増加(2億80百万円)があったものの、借入金の返済(3億円)が進んだことなどによるものです。

純資産は、118億67百万円となり、前連結会計年度末比1億37百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、設備投資及び借入金の返済などの支出を営業活動の結果得られた資金により賄い、前連結会計年度末と比べ3億41百万円増加し、32億67百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、8億71百万円(前年同期比3億40百万円の収入の増加)となりました。主な要因としては、売上債権の回収等による運転収支の増加5億20百万円、税金等調整前四半期純利益4億18百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、56百万円(前年同期比13百万円の支出の減少)となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得44百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、4億74百万円(前年同期比98百万円の支出の減少)となりました。主な要因としては、借入金の返済3億円、配当金の支払額1億11百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内景気につきましては、復興需要などによる景気回復が期待される一方で、海外景気の動向などにより依然として先行き不透明な状況にあります。また、情報サービス産業界におきましては、顧客企業のIT投資抑制傾向や案件規模の縮小、製品・サービスの単価下落が続いております。ただし、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては概ね当初予想どおりに推移しており、平成24年5月10日に発表した業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,926,505	3,267,556
受取手形及び売掛金	5,466,701	4,683,106
商品	115,410	146,391
仕掛品	600,407	903,749
貯蔵品	2,091	3,038
繰延税金資産	395,260	364,509
その他	243,946	296,920
貸倒引当金	△23,840	△21,812
流動資産合計	9,726,481	9,643,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,502,822	3,368,946
土地	4,114,051	4,114,051
その他（純額）	203,826	520,306
有形固定資産合計	7,820,700	8,003,304
無形固定資産	110,768	98,136
投資その他の資産		
投資有価証券	72,181	68,480
敷金及び保証金	606,482	606,303
繰延税金資産	543,539	565,950
その他	782,393	759,326
貸倒引当金	△86,387	△86,260
投資その他の資産合計	1,918,209	1,913,800
固定資産合計	9,849,678	10,015,241
資産合計	19,576,160	19,658,701

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,396,009	1,348,342
短期借入金	2,300,000	2,000,000
リース債務	125,935	127,881
未払法人税等	322,938	183,492
賞与引当金	692,462	703,345
工事損失引当金	4,851	—
製品保証引当金	—	5,121
その他	1,089,065	1,515,238
流動負債合計	5,931,262	5,883,420
固定負債		
リース債務	214,947	150,516
退職給付引当金	1,148,394	1,206,155
役員退職慰労引当金	314,166	313,241
事業整理損失引当金	209,930	209,930
環境対策引当金	16,332	16,242
資産除去債務	11,787	11,897
固定負債合計	1,915,559	1,907,983
負債合計	7,846,822	7,791,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,538,300	5,500,000
資本剰余金	3,047,780	86,080
利益剰余金	6,127,844	6,266,094
自己株式	△107	△107
株主資本合計	11,713,816	11,852,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32	△2,414
為替換算調整勘定	△2,322	△1,763
その他の包括利益累計額合計	△2,355	△4,178
少数株主持分	17,876	19,408
純資産合計	11,729,337	11,867,297
負債純資産合計	19,576,160	19,658,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	11,713,638	12,474,926
売上原価	9,764,227	10,456,259
売上総利益	1,949,411	2,018,666
販売費及び一般管理費		
役員報酬	91,898	102,150
執行役員報酬	46,756	35,785
給料及び賞与	730,290	749,762
退職給付費用	50,457	51,246
福利厚生費	110,274	115,064
通信交通費	64,701	65,388
業務委託費	73,420	88,335
賃借料	81,045	83,698
その他	249,664	260,381
販売費及び一般管理費合計	1,498,508	1,551,812
営業利益	450,902	466,854
営業外収益		
受取利息	30	37
受取配当金	172	4,260
受取手数料	4,480	3,512
その他	11,934	15,257
営業外収益合計	16,617	23,067
営業外費用		
支払利息	15,332	10,944
その他	1,942	1,455
営業外費用合計	17,275	12,400
経常利益	450,244	477,521
特別損失		
有形固定資産除却損	3,475	80
特別退職金	14,624	58,712
特別損失合計	18,099	58,792
税金等調整前四半期純利益	432,145	418,729
法人税、住民税及び事業税	143,852	157,539
法人税等調整額	46,286	9,658
法人税等合計	190,138	167,198
少数株主損益調整前四半期純利益	242,006	251,531
少数株主利益	1,096	1,531
四半期純利益	240,910	249,999

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	242,006	251,531
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△4,362	△2,381
為替換算調整勘定	280	558
その他の包括利益合計	△4,082	△1,822
四半期包括利益	237,924	249,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,827	248,176
少数株主に係る四半期包括利益	1,096	1,531

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	432,145	418,729
減価償却費	206,623	196,892
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△123	△2,154
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,964	10,882
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	7,554	△4,851
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△30,000	5,121
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	70,168	57,760
その他の引当金の増減額 (△は減少)	5,115	△1,015
受取利息及び受取配当金	△202	△4,298
支払利息	15,332	10,944
特別退職金	14,624	58,712
売上債権の増減額 (△は増加)	381,889	903,354
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△208,099	△335,270
仕入債務の増減額 (△は減少)	△89,759	△47,666
その他	△109,243	△37,360
小計	716,988	1,229,780
利息及び配当金の受取額	202	4,298
利息の支払額	△16,859	△10,570
特別退職金の支払額	△4,438	△54,852
法人税等の支払額	△165,526	△297,539
営業活動によるキャッシュ・フロー	530,368	871,116
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△66,829	△44,660
無形固定資産の取得による支出	△3,719	△27,256
その他	381	15,334
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,167	△56,582
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△400,000	△300,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△60,606	△62,485
配当金の支払額	△112,205	△111,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	△572,812	△474,041
現金及び現金同等物に係る換算差額	280	558
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△112,331	341,051
現金及び現金同等物の期首残高	3,500,640	2,926,505
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,388,308	3,267,556

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	7,531,504	4,182,133	11,713,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,799	△22,799	—
計	7,554,304	4,159,334	11,713,638
セグメント利益	242,558	208,344	450,902

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	I T ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	7,838,300	4,636,626	12,474,926
セグメント間の内部売上高又は振替高	53,545	△53,545	—
計	7,891,845	4,583,081	12,474,926
セグメント利益	228,121	238,732	466,854

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。